

決算発表・補足説明資料 (1/2)

平成29年7月11日
 ダイト株式会社
 (証券コード4577)

平成29年5月期・期末連結決算の概要

I. 平成29年5月期・期末連結累計期間の概況について

医薬品業界におきましては、平成27年6月に閣議決定された骨太方針2015にて、「後発医薬品に係る数量シェアの目標値については、2017年（平成29年）中に70%以上とする」とともに、2018年度（平成30年度）から2020年度（平成32年度）末までの間のなるべく早い時期に80%以上とする。」と明記され、今後一層ジェネリック医薬品の数量シェア拡大が見込まれます。しかしながら社会保障費における薬価制度の在り方が政府内でも活発に議論されるなど、医薬品業界として先行き不透明な状況であり、当社としても今後より一層の経営効率化が求められております。

当社グループにおける原薬につきましては、消化性潰瘍剤原薬及び血圧降下剤原薬などのジェネリック医薬品向け原薬、新薬中間体並びに長期収載品の原薬受託製造を含めた原薬全体の販売は堅調に推移いたしました。

製剤につきましては、医療用医薬品において新薬並びに長期収載品の製造受託や一般用医薬品の販売減少がありました。自社開発ジェネリック医薬品の販売が増加したことにより、製剤全体としては堅調に推移いたしました。

健康食品他につきましては、新商品の販売等により、堅調に推移いたしました。

II. 連結損益の状況（累計）

① 損益実績

(百万円)

	平成28年5月期		平成29年5月期		対前期比較		平成29年5月期 計画		達成率
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%	金額	%	
売上高	36,370	100.0%	37,984	100.0%	+1,614	+4.4%	38,100	100.0%	99.7%
売上原価	29,143	80.1%	30,243	79.6%	+1,100	+3.8%			
売上総利益	7,226	19.9%	7,741	20.4%	+515	+7.1%			
販管費	3,670	10.1%	3,908	10.3%	+238	+6.5%			
営業利益	3,555	9.8%	3,832	10.1%	+277	+7.8%	3,700	9.7%	103.6%
営業外収益	210	0.6%	169	0.4%	△41	△19.5%			
営業外費用	52	0.1%	122	0.3%	+70	+134.1%			
経常利益	3,713	10.2%	3,878	10.2%	+165	+4.4%	3,750	9.8%	103.4%
特別利益	17	0.0%	292	0.8%	+275	+1545%			
特別損失	305	0.8%	285	0.8%	△20	△6.4%			
税引前利益	3,426	9.4%	3,885	10.2%	+459	+13.4%			
親会社株主に帰属する当期純利益	2,566	7.1%	2,656	7.0%	+90	+3.5%	2,600	6.8%	102.2%

* 連結子会社数 3社 (大和薬品工業(株)、Daito Pharmaceuticals America, Inc.、大桐製薬(中国)有限責任公司)

* 返品調整引当金繰入額は、売上原価に含めております。

② 品目別売上高

(百万円)

	平成28年5月期		平成29年5月期		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
原薬	21,687	59.6%	22,263	58.6%	+576	+2.7%
製剤	14,341	39.4%	15,372	40.5%	+1,031	+7.2%
健康食品他	341	1.0%	348	0.9%	+7	+2.1%
合計	36,370	100.0%	37,984	100.0%	+1,614	+4.4%

III. 設備投資の状況（累計）

(百万円)

	平成28年5月期	平成29年5月期	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産の投資額（発生ベース）	3,962	3,505	△457
無形固定資産の投資額（ " ）	29	24	△5
合計	3,992	3,530	△462

主な設備投資の内訳

(百万円)

設備内容	金額	備考
・ 原薬製造ラインの増設ほか	694	大和薬品 原薬生産量の増加対応
・ 包装製造設備等	302	ダイト 製剤包装ラインの品目多様化改造ほか
・ 高薬理R&Dセンターの建設	1,523	ダイト 高薬理医薬品の研究開発（総投資額 1,700百万円）

決算発表・補足説明資料 (2/2)

平成29年7月11日
 ダイト株式会社
 (証券コード4577)

IV. 減価償却費の状況 (累計) (百万円)

	平成28年5月期	平成29年5月期	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産	2,511	2,726	+215
無形固定資産等	131	91	△40
合計	2,643	2,818	+175

V. 研究開発費の状況 (累計) (百万円)

	平成28年5月期	平成29年5月期	対前期比
	金額	金額	増減額
研究開発費	1,174	1,266	+92

平成30年5月期・通期連結決算の予想

平成30年5月期の通期連結業績予想については、以下の通りであります。

I. 連結損益の予想 (通期) (百万円)

	平成29年5月期		平成30年5月期 予想		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
売上高	37,984	100.0%	40,500	100.0%	+2,516	+6.6%
営業利益	3,832	10.1%	4,100	10.1%	+268	+7.0%
経常利益	3,878	10.2%	4,150	10.2%	+272	+7.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,656	7.0%	2,850	7.0%	+194	+7.3%

II. 品目別売上高 (通期) (百万円)

	平成29年5月期		平成30年5月期 予想		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
原薬	22,263	58.6%	23,050	56.9%	+787	+3.5%
製剤	15,372	40.5%	17,100	42.2%	+1,728	+11.2%
健康食品他	348	0.9%	350	0.9%	+2	+0.6%
合計	37,984	100.0%	40,500	100.0%	+2,516	+6.6%

III. 設備投資の状況 (百万円)

	平成29年5月期	平成30年5月期 予想	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産の投資額 (発生ベース)	3,505	3,950	+445
無形固定資産の投資額 (")	24	90	+66
合計	3,530	4,040	+510

主な設備投資の内訳

(百万円)

設備内容	金額	備考
・ 製剤関係 ダイト 高薬理製剤棟の新設	2,100	第八製剤棟の建設 (総投資額 3,500百万円)
・ その他 ダイト 高薬理R&Dセンターの建設	200	高薬理医薬品の研究開発 (総投資額 1,700百万円)

IV. 減価償却費の状況 (百万円)

	平成29年5月期	平成30年5月期 予想	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産	2,726	2,870	+144
無形固定資産等	91	60	△31
合計	2,818	2,930	+112

以上